

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 学校開放事業
-------------------	---------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	4	施設整備の推進
主要な施策	3	利用者間の調整
事務事業番号	001	事務事業コード 54143001 事業開始年度 昭和 5 4 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別 一般会計	予算書上の事務事業名 学校開放事業
-----------	-------------------

部 名 教育部	グループ名 社会教育G
---------	-------------

統合前または名称変更前の事業名

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 市民(10名以上で組織する団体、サークル)
手 段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 学校等の屋内運動場を学校教育に支障のない範囲で開放し、市民がスポーツを楽しむ場を提供し、生涯スポーツの促進及び健康・体力づくりの増進を図る。 【学校等屋内体育館10施設】 ・のぼりべつ文化交流館(旧登別温泉中学校)登別中学校、登別小学校、幌別東小学校、幌別小学校 幌別西小学校、青葉小学校、富岸小学校・若草小学校・鷺別小学校 ・平日(18:00~21:00)に限り開放する。 ・利用券により、体育館の電灯料相当分として実費負担金を徴収している。 少年団体:1回の利用につき250円 一般団体:1回の利用につき500円 ・学校開放中の管理については、カギの管理も含め登別市シルバー人材センターへ委託。 (新規利用や連絡調整は社会教育グループで対応)
目 指 す 姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 学校の体育施設を開放することにより、その地域の住民のスポーツ活動が促進され、市民の健康・体力づくりの増進が図られる。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 学校体育施設開放事業の管理運営に関する規則

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	開放回数(年間延べ)	日	目標値	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
			実績値	1,688				
	利用者数(年間延べ)	人	目標値	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000
			実績値	21,510				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円	852	1,000	1,000	1,000	1,000	3,000
	一般財源	名称	千円	2,748	3,322	3,323	3,323	3,323	9,969
合 計				3,600	4,322	4,323	4,323	4,323	12,969
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	694	727			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計	694	727				

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 地域のスポーツ活動を促進し、スポーツの振興を図るため、市が行うことが妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 各地域のスポーツ少年団が練習場所として使用するなど、青少年の健全育成の場となっているほか、多くの団体・グループが利用しており、市民スポーツ促進の場として定着している。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 全施設とも利用率が高く、利用者間で調整を行いながら利用の促進を図る。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 経費の大部分が学校施設の管理委託であり、施設の安全管理面から、削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	学校の体育施設を開放することにより、その地域住民のスポーツ活動が促進され、健康・体力づくりの増進を図るため必要である。
----	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）